

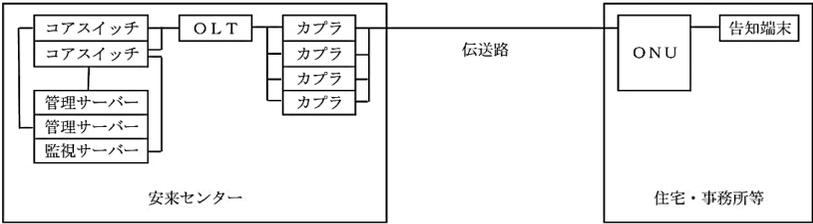
第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
1	高校魅力化推進事業	<p>1. 事業概要 地域や社会の未来を切り拓くために必要な「生きる力」の育成を目指し、島根県教育委員会は「県立高校魅力化ビジョン」を策定した。ビジョンでは、高校と地域社会が協働して高校の魅力化に取り組むこととしており、その中心的な役割を担う組織として、高校と地域の様々な主体の参画による「高校魅力化コンソーシアム」を全ての高校において設置することが予定されている。 高校魅力化を推進するにあたり、コンソーシアムの円滑な運営や、高校と地域の協働活動のプロデュース、地域側との調整等の業務にあたる運営マネージャー及び魅力化コーディネーターを配置するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 1,616千円 (2)財源内訳 県支出金 806千円(教育魅力化人づくり推進事業交付金) 諸収入 4千円(保険料個人納付金) 一般財源 806千円</p> <p>3. 事業内容 市内にある2つの県立高校コンソーシアムにおいて、運営マネージャーと魅力化コーディネーターの両方の業務を行う「高校魅力化推進員」を1名雇用する。 (1)主な業務内容 ア. 運営マネージャー ・高校と地域各主体との良好な関係性づくり ・コンソーシアムの運営 ・取組みの進捗管理、関係者へのフィードバック イ. 魅力化コーディネーター ・地域課題解決型学習のサポート ・インターンシップ先の開拓 ・企業説明会等のサポート ・卒業生会への働きかけ</p>	1,616	<p>県支出金 806千円(教育魅力化人づくり推進事業交付金) 諸収入 4千円(保険料個人納付金) 一般財源 806千円</p>	<p>やすぎ暮らし推進課 0854-23-3106</p>	県制度

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
2	和田南地域情報化事業	<p>1. 事業概要 和田南土地区画整理事業に伴い、告知端末の設置数が増加 するため、カプラ(結合器)等の設備を増設する。 なお、これまで各家庭等に設置してきたONU(信号変換装置)の製造中止に伴い、安来センター設備等の更新も同時に行うため、事業は山陰ケーブルビジョン(株)が行う。安来市は、全体事業費のうち、和田南増加分の経費について負担するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)全体事業費 48,644千円 うち安来市負担額 6,671千円 (2)財源内訳 6,671千円(一般財源)</p> <p>3. 事業内容 (1)整備機器 ア. カプラ 4台 イ. OLT(終端装置) 1台 ウ. 管理サーバー 2台 エ. 機器監視サーバー 1台</p> 	6,671	6,671千円(一般財源)	情報管理課 0854-23-3350	市単独

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
3	放課後児童健全育成事業	<p>1. 事業概要 令和3年4月開設の2クラブを含めた17クラブでの運営が行われている放課後児童健全育成事業であるが、令和3年度の子ども子育て支援交付金の基準額の引き上げや新規事業(育成支援体制強化事業等)の加算、受入れ状況の変化等により、運営費部分の委託料の変更が必要となった。 また、「ICT化推進事業」を活用し、利用児童等の入退出の管理を行うシステム導入、オンラインを活用した会議・研修等に必要なタブレットやパソコンの購入など、業務の効率化のための機器の整備を行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 12,286千円 (2)財源内訳 4,095千円(国:子ども・子育て支援交付金1/3) 4,095千円(県:子ども・子育て支援交付金1/3) 4,096千円(一般財源) ※補正後予算現計 委託料 120,173千円</p> <p>3. 事業内容 ・通常運営費の増加分 17クラブ 11,637千円 ・ICT化推進事業の増加分 4クラブ 649千円 (LANケーブル配管、オンライン会議用パソコン、来退所管理システム導入経費) 補助率 1/3</p>	12,286	<p>4,095千円(国:子ども・子育て支援交付金1/3) 4,095千円(県:子ども・子育て支援交付金1/3) 4,096千円(一般財源)</p>	教育総務課 0854-23-3234	国制度

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分																																			
4	認定農業者機械等整備支援事業	<p>1. 事業概要 農産物の生産拡大に意欲ある農業経営体が、経営の多角化や経営コスト削減等により生産性向上を図り、経営基盤の強化に必要な農業用機械・施設を導入する場合、導入に係る経費を支援することにより、中核的な経営体の確保・育成を図るもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 6,760千円 (2)財源内訳 県支出金 6,760千円</p> <p>3. 事業内容 (1)事業対象者 認定農業者のうち次の全てを満たす者 ア. 人・農地プラン又は産地ビジョン等に位置づけられた者 イ. 販売金額1,000万円以上を目指す計画を策定した者(既達成者も含む) ウ. 国際水準GAP(県の「美味しまね認証」等)の認証を取得している者、又は取得が確実な者</p> <p>(2)補助率 対象事業費の1/3以内(上限事業費10,000千円)</p> <p>(3)事業内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>経営体区分</th> <th>導入内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>法人経営体</td> <td>トラクター</td> <td>9,282,455</td> <td>3,094,000</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>個別経営体</td> <td>トラクター、田植機</td> <td>13,138,255</td> <td>3,333,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>個別経営体</td> <td>トラクター</td> <td>14,922,000</td> <td>3,333,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計(A)</td> <td>37,342,710</td> <td>9,760,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">当初予算額(B)</td> <td></td> <td>3,000,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">補正額(A)-(B)</td> <td></td> <td>6,760,000</td> </tr> </tbody> </table>	No.	経営体区分	導入内容	事業費(円)	補助金額(円)	1	法人経営体	トラクター	9,282,455	3,094,000	2	個別経営体	トラクター、田植機	13,138,255	3,333,000	3	個別経営体	トラクター	14,922,000	3,333,000	計(A)			37,342,710	9,760,000	当初予算額(B)				3,000,000	補正額(A)-(B)				6,760,000	6,760	県支出金 6,760千円	農林振興課 0854-23-3333	県制度
No.	経営体区分	導入内容	事業費(円)	補助金額(円)																																					
1	法人経営体	トラクター	9,282,455	3,094,000																																					
2	個別経営体	トラクター、田植機	13,138,255	3,333,000																																					
3	個別経営体	トラクター	14,922,000	3,333,000																																					
計(A)			37,342,710	9,760,000																																					
当初予算額(B)				3,000,000																																					
補正額(A)-(B)				6,760,000																																					

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
5	水田園芸推進事業	<p>1. 事業概要 本市においては、県とともに生産者・生産者団体と連携した「水田園芸」の推進を図っているところである。特に、県の推進6品目(タマネギ・キャベツ・アスパラガス・ブロッコリー・白ネギ・ミニトマト)のうち「タマネギ」の面積拡大に向けた機械作業体系の整備を図るため、その導入経費に対して国および県の補助制度を活用し支援を行うことで、生産者のコスト低減と安定栽培の確立により、早期の産地化を目指すもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 14,398千円 (2)財源内訳 14,398千円(県支出金) 産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 12,500千円 水田園芸拠点づくり事業費補助金 1,898千円</p> <p>3. 事業内容 水田園芸拠点づくりに取り組む経営体に対して、低コスト化、生産性向上に資する機械導入の支援を行う。 (1)産地生産基盤パワーアップ事業(国制度) コスト削減に向けた高性能な農業機械の導入 ・補助率 :1/2以内 ・導入機械 :オニオンハーベスタ、トラクター、リアリフター、ハイクリブーム ・対象事業費:25,000千円 (2)水田園芸拠点づくり事業(県制度) 国事業の対象外となる汎用性の高い機械・少額機械の導入 ・補助率 :1/3以内 ・導入機械 :フォークリフト、肥料散布機、根きり機 ・対象事業費:5,697千円</p>	14,398	14,398千円(県支出金) (内訳:産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 12,500千円 水田園芸拠点づくり事業費補助金 1,898千円)	農林振興課 0854-23-3333	国県制度

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
6	県営農業農村整備事業負担金事業	<p>1. 事業概要 農地整備事業において総合的なTPP等関連政策大綱に基づく施策として、農地の大区画化や排水対策、水管理の省力化等のための整備を進めるとともに担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を図る。 県営土地改良事業の予算振替に伴い、各地区整備事業に係る負担金の増額及び組替えを行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 14,717千円 (2)財源内訳 分担金 4,898千円(土地改良分担金) 県支出金 2,015千円(農業経営高度化促進事業補助金) 市債 7,300千円(過疎債、一般補助施設等債) 一般財源 504千円</p> <p>3. 事業内容</p> <p>(1)安田地区農地整備事業 1,000千円 舗装工 L=350m</p> <p>(2)吉田地区農地整備事業 5,000千円 暗渠排水工 A=8.5ha</p> <p>(3)安来地区中山間地域農業農村総合整備事業 5,700千円 設計業務 1式</p> <p>(4)農地耕作条件改善事業(スマート農業導入推進型)928千円 自動操舵システム 1台</p> <p>(5)飯梨川沿岸地区県単基幹水利施設整備事業 74千円 登記業務 1式</p> <p>(6)大塚地区農業経営高度化促進事業 12,015千円 追加割当</p> <p>(7)安田地区農業経営高度化促進事業 △10,000千円 地区間調整</p>	14,717	<p>分担金 4,898千円(土地改良分担金) 県支出金 2,015千円(農業経営高度化促進事業補助金) 市債 7,300千円(過疎債、一般補助施設等債) 一般財源 504千円</p>	農林整備課 0854-23-3349	県制度

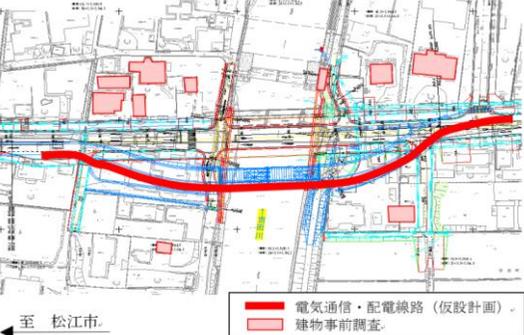
第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
7	農業水路等長寿命化・ 防災減災事業	<p>1. 事業概要 下流域に影響を及ぼす恐れのある防災重点ため池の廃止・改修事業を行い災害の未然防止を図るもの。 現在調査、設計を行っている廃止予定箇所において仮設道路及び排水路の断面検討等の結果、設計委託料及び工事請負費の増額が見込まれることから事業費を増額し実施するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 7,100千円 (2)財源内訳 国庫支出金 4,000千円 一般財源 3,100千円</p> <p>3. 事業内容(位置図)</p> 	7,100	国庫支出金 4,000千円 一般財源 3,100千円	農林整備課 0854-23-3349	国制度

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
8	安来港飯島線道路改良事業	<p>1. 事業概要 本路線の沿道に小中学校があり、通学路として多数の児童・生徒が利用しているが、交通量も多く非常に危険な状況であることから、通学時の安全確保等が急務となっている。建物等の事前調査を目的とする測量委託料と電気通信線路及び配電線路の移転に伴う物件移転補償費を、工事請負費からの組替えにより増額し事業の進捗を図るもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 0千円(予算組替) 委託料 16,500千円 工事請負費 ▲105,000千円 補償補てん及び賠償金 88,500千円 (2)財源内訳(変更なし)</p> <p>3. 事業概要図 仮設道路橋設置工 ・測量(建物事前調査) 一式 ・補償費(電気通信及び配電線路)一式</p> 	0	-	土木建設課 0854-23-3311	国制度

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
9	住宅団地促進事業	<p>1. 事業概要 汐彩住宅団地の分譲促進策として平成30年度より導入した3つのプランのうち、定期借地権契約に伴う土地取得と併せ、安来市土地開発公社との協定に基づき、公社が分譲する土地の新築支援補助金、損失補償のために補正予算を計上するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 事業費 23,938千円(一般財源)</p> <p>3. 事業内容 (1)土地購入費「定期借地権事業」(11,598千円) 51年間有償で土地を貸し、期間終了後に返還を受ける「定期借地権」について、公有地の拡大の推進に関する法律の制限により安来市土地開発公社と建築主との間で賃貸借契約が結べないため、市が土地を買い取り、賃貸借契約を行う(1区画) (2)分譲負担金(3,000千円) 分譲に伴う新築支援補助金(3区画) (3)分譲損失補てん金(9,340千円) 協定に基づき、値引き分譲を行った値引き相当額の補てんを行う(2区画)</p> <p>[分譲契約状況](令和3年7月30日現在) 総区画数:229区画 契約済:220区画 残区画:9区画</p>	23,938	23,938千円(一般財源)	都市政策課 0854-23-3310	市単独

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
10	小中学校施設整備事業	<p>1. 事業概要 今年度に判明した校舎の経年劣化による施設の損壊、給排水管施設の経年劣化による破損防止措置、暑さなどの健康への影響に配慮した空調設備の更新など、小中学校施設の急を要する改修工事を実施するもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費: 20,100千円 小学校整備費 18,100千円 中学校整備費 2,000千円 (2)財源内訳: 20,100千円(一般財源)</p> <p>3. 事業内容 (1)小学校 〈工事請負費〉母里小学校庇改修工事 3,250千円 広瀬小学校給水管配管改修工事 3,250千円 能義小学校浄化槽マンホール改修工事 1,500千円 市内小学校空調設備改修工事 8,000千円 小計 16,000千円 〈設計委託料〉小学校トイレ改修工事設計業務 2,100千円 (2)中学校 〈工事請負費〉広瀬中学校空調設備改修工事 2,000千円 合計 20,100千円</p>	20,100	20,100千円(一般財源)	教育総務課 0854-23-3241	市単独

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分
11	地区交流センター施設整備事業	<p>1. 事業概要 社日交流センター駐車場の整備にあたり、当初計画では砕石処理としていたが、アスファルト舗装と変更したため経費を増額するもの。 なお、地区交流センターの駐車場については、敷地の条件が整理されたところからアスファルト舗装を行っていく。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 7,300千円 (2)財源内訳 7,300千円(一般財源)</p> <p>3. 事業内容 (1)実施箇所 社日交流センター (2)整備内容 ・区画41台(30台増) ・アスファルト舗装</p> <p>整備前 11台 整備後 41台</p>	7,300	7,300千円(一般財源)	地域振興課 0854-23-3070	市単独

第99回安来市議会定例会(令和2年・令和3年)9月定例会議
令和3年度安来市一般会計補正予算(第6号)

資料No.4

No.	事業等	内容	事業費(千円)	財源内訳	担当課	制度区分																
12	県指定文化財広瀬絋 伝承事業	<p>1. 事業概要 広瀬絋の技術伝承は口伝の形で伝わり、教本などが存在しない。このため、制作工程を一貫して映像に残すことは、後継者育成や技術伝承を促進するための資料となる。また、見直されつつある手仕事の素晴らしさ、広瀬絋の持つ価値をより多くの人に周知できることで保存活用にもつながるこの事業に対し、島根県とともに補助金の交付を行うもの。</p> <p>2. 事業費及び財源内訳 (1)事業費 296千円 (2)財源内訳 一般財源 296千円</p> <p>3. 事業内容 (1)事業対象者(事業主体) 島根県指定無形文化財保持者 永田佳子 (2)補助対象事業費及び内訳 事業費 1,936千円(うち補助対象経費1,331千円) 《経費内訳》 県補助金 443千円(補助対象経費の1/3) 市補助金 296千円((対象経費から県補助額を除いた額)×1/3) 事業主体 1,197千円 合計 1,936千円 《事業費内訳》 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>費用</th> <th>摘要</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>映像資料作成費</td> <td>1,331</td> <td>演出、取材、写真撮影、音声録音、照明機材、編集、動画配信費用</td> <td>補助対象</td> </tr> <tr> <td>旅費交通費</td> <td>605</td> <td>カメラマン旅費ほか</td> <td>補助対象外</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,936</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	費用	摘要	備考	映像資料作成費	1,331	演出、取材、写真撮影、音声録音、照明機材、編集、動画配信費用	補助対象	旅費交通費	605	カメラマン旅費ほか	補助対象外	合計	1,936			296	一般財源 296千円	文化財課 0854-23-3242	市単独
項目	費用	摘要	備考																			
映像資料作成費	1,331	演出、取材、写真撮影、音声録音、照明機材、編集、動画配信費用	補助対象																			
旅費交通費	605	カメラマン旅費ほか	補助対象外																			
合計	1,936																					
	合計		115,182																			